



みやまえ
杉並区宮前5丁目の井口家の表門
でした。昭和49(1974)年に杉並区
に寄贈され、平成元(1989)年、郷土
博物館の敷地内に移築する際、調査
に基づき建築当初の状態に復原され
ました。建築年代は、井口家に残る
古文書や、類似する杉並区内の長屋
門の建築年代から、文化・文政年間
(1804～1830年)と推定されてい
ます。

かんぶん
井口家は、寛文10(1670)年の
おおみやまえしんでん
大宮前新田開発の際に請負人として
うけおいにん
中心的な役割を果たして以後、名主
を務めた家柄でした。



門扉



長屋門背面

きゆういぐちけじゆうたくながやもん
旧井口家住宅長屋門
杉並区指定有形文化財(建造物)